

平成19年度地価調査結果の概要

公表日：平成19年9月20日
秋田県建設交通部建設管理課

1 価格判定の基準日

平成19年7月1日

2 調査地点数

県内 386 地点(うち林地 24 地点)、全国 24,374 地点(うち林地 677 地点)

3 全国の地価調査結果の概要

- ・全 国 住宅地はほぼ横ばい、商業地はわずかに上昇した。
- ・大 都 市 総 住宅地・商業地ともに平均変動率が上昇した。
- ・地 方 総 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。
- ・東 北 地 方 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。
- ・秋 田 県 住宅地・商業地ともに下落幅が縮小した。

対前年度平均変動率 (単位: %)

区 分	住 宅 地	商 業 地
全 国	▲ 0.7 (▲ 2.3)	1.0 (▲ 2.1)
三 大 都 市 総	4.0 (0.4)	10.4 (3.6)
東 京 圏	4.8 (0.7)	12.1 (3.9)
地 方 総	▲ 2.3 (▲ 3.1)	▲ 2.6 (▲ 4.3)
東 北 地 方	▲ 2.8 (▲ 3.6)	▲ 3.7 (▲ 5.6)
秋 田 県	▲ 3.4 (▲ 3.8)	▲ 6.2 (▲ 7.2)

※1 三大都市圏 — 東京圏、大阪圏、名古屋圏

2 ()は前年度

3 「東北地方」とは、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県及び新潟県をいう。

4 秋田県の地価調査結果の概要

①住宅地

県平均変動率
▲ 3.4%

県平均変動率は、土地取引件数が依然として低調に推移していること等により、平成11年から9年連続して下落しているが、値頃感の出てきた地点が散見されるため、下落幅は▲ 3.4% (前年度▲ 3.8%) とわずかに縮小した。

秋田市・秋田市以外の地域別に下落幅をみると、秋田市では▲ 4.2% (前年度▲ 5.7%)、秋田市以外の地域では▲ 3.2% (同▲ 3.4%) であった。

②商業地

県平均変動率
▲ 6.2%

県平均変動率は、旧来の中心商業地の土地需要の低迷等により、平成5年度から15年連続して下落しているが、下落幅は▲ 6.2% (前年度▲ 7.2%) とわずかに縮小した。

秋田市・秋田市以外の地域別に下落幅をみると、秋田市では▲ 6.9% (前年度▲ 10.2%)、秋田市以外の地域では▲ 5.9% (同▲ 6.2%) であった。

③その他の宅地

その他の宅地の下落幅は、宅地見込地は▲ 8.0% (前年度▲ 8.7%)、準工業地は▲ 5.4% (同▲ 5.7%)、工業地は▲ 5.1% (同▲ 6.0%) とわずかに縮小し、調整区域内宅地は▲ 3.9% (同▲ 3.9%) と同率であった。

④林地

県平均変動率は、平成7年度から13年連続で下落しているが、▲ 6.1% (同▲ 6.7%) とわずかに縮小した。

⑤全用途（林地を除く）

県平均変動率は▲ 4.4% (前年度▲ 4.9%) となり、10年連続のマイナスではあるが、下落幅はわずかに縮小した。(全国の平均変動率は▲ 0.5% (前年度▲ 2.4%) と下落幅は縮小した。)

5 東北各県の平均変動率

(単位: %)

	秋田県	青森県	岩手県	宮城県	山形県	福島県	東北地方	全 国
住宅地	▲ 3.4 (▲ 3.8)	▲ 4.0 (▲ 4.3)	▲ 2.6 (▲ 2.5)	▲ 2.4 (▲ 4.0)	▲ 4.2 (▲ 5.0)	▲ 2.6 (▲ 3.3)	▲ 2.8 (▲ 3.6)	▲ 0.7 (▲ 2.3)
商業地	▲ 6.2 (▲ 7.2)	▲ 6.3 (▲ 7.7)	▲ 5.5 (▲ 5.7)	3.9 (▲ 2.4)	▲ 5.4 (▲ 6.9)	▲ 3.6 (▲ 5.0)	▲ 3.7 (▲ 5.6)	1.0 (▲ 2.1)

※ () は前年度。「東北地方」とは、東北6県及び新潟県をいう。